

令和6年

福岡県警察運営指針

県民の安全・安心の確保

～誰もが安心して暮らせる福岡県の実現～

活動重点

- ニセ電話詐欺対策の強化
- 暴力団の取締り等組織犯罪対策の強化
- 飲酒運転・交通事故抑止対策の強化
- 性暴力・児童虐待への的確な対処
- サイバー空間の脅威への的確な対処
- 重要凶悪事件の徹底検挙
- 災害・テロ等の脅威への的確な対処

推進事項

○ 二セ電話詐欺対策の強化

- ・ 通信事業者、コンビニ等の関係機関・団体と協力し、被害の未然防止対策を推進するとともに、犯行グループ及びその背後にいるとみられる組織の実態解明を推進します。
- ・ 全国警察との広域的な捜査連携を強化するほか、だまされた振り作戦の実施や携帯電話機等を違法に取引する犯行ツール事業者の取締り等の検挙対策を推進します。

○ 暴力団の取締り等組織犯罪対策の強化

- ・ 暴力団等から県民を守る保護対策、対立抗争事件への警戒、社会全体での暴力団排除、暴力団員の離脱・就労支援、暴力団や犯罪グループの実態解明等を推進します。
- ・ 暴力団によるとみられる未解決重要事件を徹底検挙するとともに、薬物事犯、来日外国人による犯罪、繁華街における違法風俗営業等組織犯罪の取締りを推進します。

○ 飲酒運転・交通事故抑止対策の強化

- ・ 飲酒運転の撲滅に向け、飲酒運転を見かけた際の110番通報等、県民との協力による飲酒運転を許さない社会環境づくりと効果的な取締りを推進します。
- ・ こども・高齢者向けの交通安全教育等を積極的に行うとともに、自転車、電動キックボード等の安全利用に向けた対策や交通事故に直結する交通違反の取締りを推進します。

○ 性暴力・児童虐待への的確な対処

- ・ 地域・学校・事業者等と協力し、性犯罪等から身を守るための教育や警戒を促す広報啓発を実施するとともに、加害者の迅速な検挙や指導・警告措置を推進します。
- ・ 児童虐待・ストーカー・DV被害者等の安全確保を最優先に、被害者等の保護と加害者の検挙を徹底するほか、関係機関・団体と協力し、重大事件の未然防止対策を推進します。

○ サイバー空間の脅威への的確な対処

- ・ フィッシングやコンピュータ・ウイルス等のサイバー空間の脅威に関する情報を収集・分析して、県民・事業者が被害に遭わないための効果的な対策を推進します。
- ・ 深刻化・巧妙化するサイバー犯罪や重要インフラ等へのサイバー攻撃に対して、被害の拡大を防止するとともに、迅速な初動対応と証拠保全に配慮した捜査を推進します。

○ 重要凶悪事件の徹底検挙

- ・ 殺人や強盗事件等が発生した場合は、最大限の警察官を投入して初動捜査を徹底するなどして、迅速に犯人を検挙し、県民の不安感の解消に向けた取組を推進します。
- ・ タイムリーな広報等により、被害の拡大を防止するとともに、被害者等の視点に立った支援活動や被害者等の心情に配慮した捜査を推進します。

○ 災害・テロ等の脅威への的確な対処

- ・ 装備資機材の整備、危険箇所の把握、対処訓練の実施等平素の備えを徹底するとともに、関係機関と協力し、テロの未然防止や経済安全保障の確保に向けた取組を推進します。
- ・ 災害・テロ等が発生した場合は、迅速に部隊を投入するとともに、関係機関とも協力し、事態の対処、被害の拡大防止、被災者及び被害者の支援活動等を推進します。